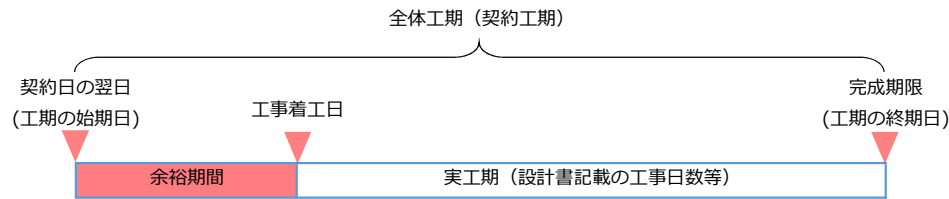
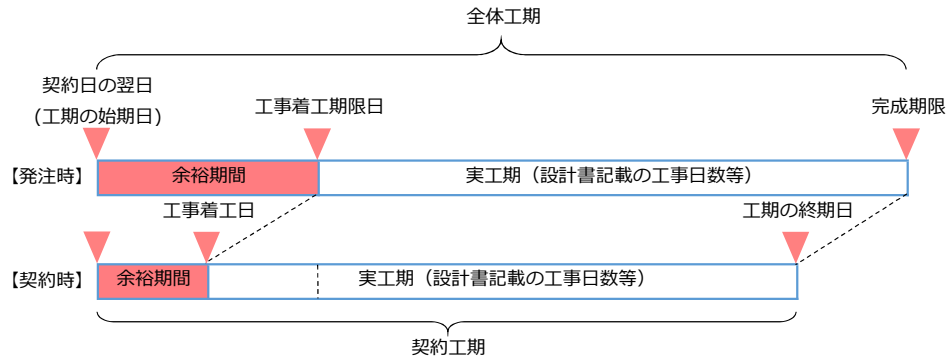


①工期の設定（イメージ）

<発注者指定方式>



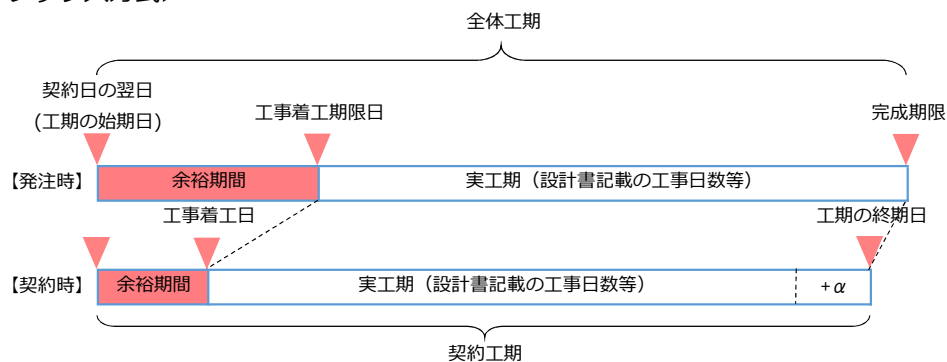
<任意着手方式>



※余裕期間内で、工事着工日を決定することができる。

※余裕期間を短縮した場合、その分の契約工期も短縮する。

<フレックス方式>



※全体工期内で、工事着工日と工期の終期日（任意の期間）を決定することができる。

※実工期は、発注者が定める工事期間（設計書記載の工事日数等）以上を確保することを原則とする。

※余裕期間を短縮した場合でも、契約工期を短縮する必要はない。

②余裕期間を設定した工事の技術者等の配置について（イメージ）

